様式１

伴走船及び救助船の設備及び要救助者用別枠定員の認定願い

　　年　 　月 　　日（願い出日）

　　　　　　　　　　　　　　 殿

（支部名）

願い出者の氏名

又は名称及び住所

位置保持型膨脹式救命いかだ等の搭載の代替設備として下記の船舶を伴走船又は救助船として使用するため、伴走船及び救助船認定書の交付・書換を受けたいので願い出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 認定を受けたい伴走船又は救助船の別 | 伴走船　　／　　救助船 |
| 船舶所有者の氏名又は名称及び住所 |  |
| 用途及び船名 |  |
| 船舶番号又は船舶検査済票の番号 |  |
| 要救助者用別枠定員の取得希望の有無 | 有　　／　　無 |
| 最大とう載人員 | 旅客　　　人　　船員　　　人　その他の乗船者　　　人　　計　　　人 |
| 希望する要救助者用別枠定員 | 　　　　　　　人 |
| 船舶検査証書の有効期間 | 年　　　　月　　　　日　まで |

※　要救助者用別枠定員とは、伴走船又は救助船に限り、安全の確保を前提に、緊急時にのみ船舶検査証書の最大とう載人員に加え要救助者を搭載することができる人数

|  |
| --- |
| （JCI事務処理欄）【留意事項】①　上記船舶を（　伴走船　／　救助船　）として認定する。認定の有効期間は船舶検査証書の有効期間と同一とする。②　要救助者用別枠定員を搭載する場合の復原性、定員算定場所、再乗艇装置、落水者用の小型船舶用救命浮環等、本船との通信手段の要件が確認できたため、上記の要救助者用別枠定員を認定する。③　本認定書は船舶検査手帳と共に保管すること。また、上記載内容に変更が生じた場合は伴走船及び救助船認定願いの書換を受けること。④　船舶の復原性に影響を及ぼす改造又は再乗艇装置等の設備が変更された場合は認定の効力を失う。　支部名 　　　　　　　　支部　確認日 　　　　　年　　　　　月　　　　　日　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　認定番号 JCI　　　　　　　－　　　　　　－　　 　　　　 |

支部印